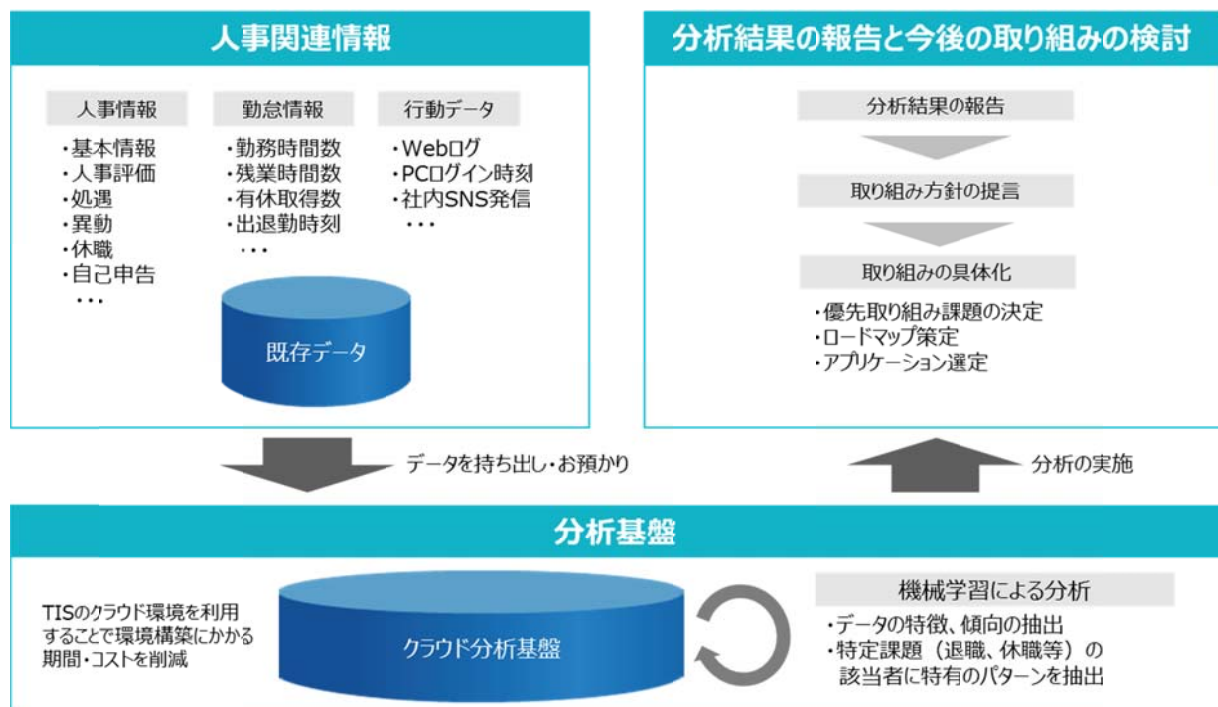


TIS、AI活用で働き方改革の推進を支援する 『HR アセスメントサービス』を提供開始 ～ 科学的な根拠から隠れた課題を浮き彫りにし、最適な人材マネジメントを実現 ～

TISインテックグループのTIS株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：桑野 徹、以下 TIS）は、企業内の人事データをAI（機械学習エンジン）で分析し、「働き方改革」を推進するための人材マネジメントに向けたロードマップ策定を行う『HR アセスメントサービス』を、本日から提供開始することを発表します。

『HR アセスメントサービス』は、企業の人事関連データを、TISのデータサイエンティストと人事コンサルタントのチームが機械学習エンジンを活用してデータ分析を行い、科学的な根拠から人事施策として対応すべき課題を抽出し、最適な人材マネジメントの実現に向けた取り組みのロードマップを提言するサービスです。

< 『HR アセスメントサービス』による分析の全体像 >



本サービス開始に先立ち、TISでは「Oracle Database Cloud Service」のオプション機能を活用し、自社の人事関連データを用いた実証実験を行いました。実証実験では、組織力向上や優秀人材の獲得、退職者抑制などの課題抽出や人材モデル構築を行い、個人の特定をしない状態で過去データとの対比を行ったところ、退職者予測モデルでは高精度な予測を実現することが出来ました。

『HR アセスメントサービス』では、この実証実験のナレッジとノウハウをベースに的確な課題設定とロードマップを提言します。

『HR アセスメントサービス』では、多面的な人材状況の把握や、深堀分析による要因抽出と将来予測に基づく課題解決のための実践的なアプローチ設計までを行います。更に、アセスメントを元に設定した課題を解決するための人材管理アプリケーション（「Oracle HCM Cloud」）の導入・運用も TIS がトータルでサポートします。

TIS は、2020 年までに 50 社への『HR アセスメントサービス』の提供を目指します。

■ 『HR アセスメントサービス』提供の背景

近年、生産年齢人口の減少による労働力の低下や、長時間労働による従業員の心身への影響の問題などから、「働き方改革」が提唱されています。そうした中、各企業では社員のパフォーマンス向上と優秀人材の永続的な確保により、個人や組織の生産性を向上することは大きな経営課題の一つとなっています。

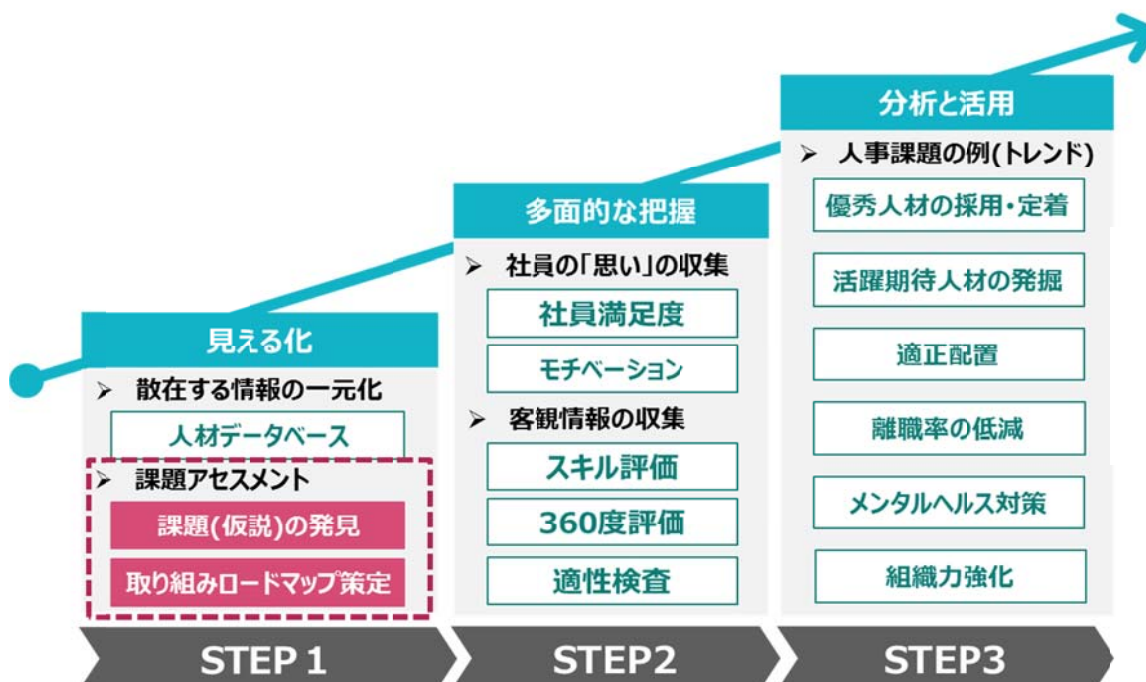
具体的には、優秀人材の採用、育成、適正配置、モチベーション向上、離職防止といったそれぞれの課題に対する確かな施策を検討・推進していく「人材マネジメント」の仕組みが必要となります。しかし、企業側では、“どこから手をつけてよいか分からない” “取り組み方が分からない” “施策の効果が分からない” といった声が挙がっています。

そこで TIS は『HR アセスメントサービス』により、最適な人材マネジメント実現のための課題設定とロードマップ策定の支援を行います。

■ 『HR アセスメントサービス』の概要と特長

『HR アセスメントサービス』は、「働き方改革」の実現に向けて、課題（仮説）の「発見」や、その為の取り組みのロードマップの策定を提言する、アセスメントサービスです。

< 『HR アセスメントサービス』からの人材マネジメントのステップ >



< 特長 >

- ・ データサイエンティストの機械学習による分析に、豊富な知識を持つ人事コンサルタントを加えたチーム編成で、高度な分析アウトプットとファクトデータに基づいて提案
- ・ 一過性のデータ分析に留まらず、分析結果を元に今後の取り組み計画を提言し、企業の人材マネジメントをトータルでサポート
- ・ TIS が保有する分析基盤の活用により、環境構築にかかる期間・コストを削減
- ・ 対象データの抽出元システムに制限はなく、あらゆるシステムからのデータで分析可能

< 対象となる人事課題の例 >

- ・ 何から手をつければ良いか（何が最重要課題なのか）がわからない
- ・ 取り組むべき課題は明確だが、その取り組み方がわからない
- ・ 取り組みを始めるにあたって上申に必要なファクトデータ（必要性、費用対効果）がない
- ・ どんな情報があれば課題解決ができるのかわからず「見える化」の段階で躓いている

< 分析テーマ例 >

テーマ	HRアセスメントサービスで明らかになること	左記を活用した取り組み例
優秀人材の獲得	・ハイパフォーマーの傾向	・採用基準の策定
若手社員の早期離職防止	・早期離職者の傾向、早期離職につながる要因 ・離職傾向にある社員の発見	・不採用基準の策定 ・要因別の改善施策検討 ・離職傾向にある社員の個別ケア
適正配置	・職種／組織別ハイパフォーマーの傾向	・職種／組織別モデル人材定義の策定 ・適性アンマッチに起因するローパフォーマーの発見と異動検討
優秀人材への育成	・層別ハイパフォーマーの傾向	・層別モデル人材定義の策定
後継者抜擢、育成	・ポジション別ハイパフォーマーの傾向	・類似傾向にある社員を後継者候補として抽出
長時間労働の抑制	・長時間勤務者の組織別/層別/職種別などの分布 ・長時間勤務につながりやすい要因	・要因別、組織別の改善施策検討
組織パフォーマンス向上	・高パフォーマンス組織の傾向	・高パフォーマンス組織と通常組織の比較による弱みの特定
モチベーション向上	・モチベーション状態の組織別/層別/職種別などの分布 ・モチベーションを左右する要因	・要因別の改善施策検討
離職率改善	・離職者の傾向、離職につながる要因 ・離職傾向にある社員の発見	・要因別の改善施策検討 ・離職傾向にある社員の個別ケア
休職率改善	・休職者（メンタル発症者）の傾向、休職につながる要因 ・休職傾向にある社員の発見	・要因別の改善施策検討 ・休職傾向にある社員の個別ケア

< サービス提供価格 >

3,000,000 円～（税別/最短 1.5 ヶ月）

※分析対象データ本数、分析テーマ数により、価格は変動します。

■ 定着率対策キャンペーン

社員の定着率に課題を抱えるお客様を対象に、お手持ちの人事関連データから離職につながる要因を抽出する特別キャンペーンを実施します。

1,500,000 円～（税別/最短 1 ヶ月）

『HR アセスメントサービス』の詳細は以下 URL をご参照下さい。

https://www.tis.jp/service_solution/hr/

今回の『HR アセスメントサービス』の提供開始について、日本オラクル株式会社 執行役員 クラウド・アプリケーション事業統括 HCM クラウド事業本部 首藤 聡一郎氏は、次のように述

べています。

「日本オラクル株式会社は、このたびの TIS による『HR アセスメントサービス』の提供開始を歓迎します。人材不足や人材獲得競争の深刻化により、人事の課題は経営の課題として認識されるようになりました。日本オラクルでは、戦略的人事で経営に貢献するために、人材にまつわるあらゆるデータの統合、それを中核にした人事業務の効率化と迅速かつ最適な意思決定を支援する仕組み作りの重要性を強く訴求しています。TIS とは、「Oracle HCM Cloud」をはじめ人材管理アプリケーションの領域で長年に渡りパートナーシップを組み、大企業から中堅規模企業において人事部門の課題解決を支援してきました。最新のデジタル技術を活用した HR テックによる人事業務の変革に期待と注目が集まるなか、TIS が提供する『HR アセスメントサービス』が、お客様の課題の具体化と必要な解決策を現実解として提案できるものと確信しています」

■ 「Oracle Database Cloud Service」について

開発・テストから大規模な本番展開まで、あらゆるレベルのワークロードをサポートする、エンタープライズで実証済のクラウド型データベース・サービスです。標準で、多層にわたる徹底したセキュリティが、暗号化機能付きで備わっています。高い可用性と拡張性を備えたサービスによってもたらされるスピード、シンプルさ、柔軟性により、短期間での価値の創出およびコスト削減が可能になります。

■ 「Oracle HCM Cloud」について

高い処理性能、拡張性、信頼性、高セキュリティに優れた強固なクラウド・プラットフォームの上で、人事ライフサイクルの各段階に最適なソリューションを網羅的に提供しています。経営者や管理職、人事担当者は、それぞれの役割に必要な洞察を得ることで、人材・組織力強化、タレントマネジメント、採用活動に役立てることが可能です。

TIS 株式会社について

T I S インテックグループの TIS は、SI・受託開発に加え、データセンターやクラウドなどサービス型の IT ソリューションを多数用意しています。同時に、中国・ASEAN 地域を中心としたグローバルサポート体制も整え、金融、製造、流通/サービス、公共、通信など様々な業界で 3000 社以上のビジネスパートナーとして、お客様の事業の成長に貢献しています。詳細は以下をご参照ください。<http://www.tis.co.jp/>

T I S インテックグループについて

T I S インテックグループはグループ会社約 60 社、2 万人が一体となって、それぞれの強みを活かし、日本国内および海外の金融・製造・サービス・公共など多くのお客さまのビジネスを支える IT サービスをご提供します。

※ Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。本文書は情報提供を唯一の目的とするものであり、いかなる契約にも組み込むことはできません。

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

◆ 報道関係からのお問い合わせ先

TIS 株式会社 企画本部 コーポレートコミュニケーション部 浄土寺/橋田

TEL : 03-5337-4232 E-mail : tis_pr@ml.tis.co.jp

◆本サービスに関するお問い合わせ先

TIS 株式会社 産業事業本部

エンタープライズソリューション事業部 河口/荻野

TEL : 03-5337-4345 E-mail : sol@tis.co.jp